

**新型コロナウイルス感染症** ～引き続きマスク、手洗い、換気などの感染対策を徹底しましょう!!～

県内では、11月に入ってからからの新規感染者数が、昨年7月以来の少ないペースとなっています。一方で、国内においてはクラスターが発生している地域や、ワクチン接種後の感染（ブレイクスルー感染）が報告されています。

これから年末年始に向けて、帰省や旅行など県内外で人の移動も活発になることが予想されます。感染のリバウンドを防ぐために、うつさない、うつらない行動を心がけることが大切です。

◎会食や移動を行う際には、**基本的な感染防止対策を徹底**しましょう。

**性感染症  
(STD)**

## エイズについて ～12月1日は世界エイズデー～



世界エイズデーとは

WHO（世界保健機関）が、1988年に世界的レベルでのエイズのまん延防止と患者・感染者に対する差別・偏見の解消を図ることを目的として、12月1日を“World AIDS DAY”（世界エイズデー）と定め、毎年世界各国でエイズに関する啓発活動が行われています。



令和3年度のテーマは  
「レッドリボン30周年  
～Think Together Again～」

## レッドリボン、 知っていますか？



エイズについて知ろう、考えよう。  
**12月1日は世界エイズデー**

エイズに関する電話相談 **0120-177-812**

厚生労働省 公益財団法人エイズ予防財団 エイズ予防情報ネット 検索

＼エイズは、いまでも静かに広がっています／

2019年に国内で新たに報告されたHIV感染者は903人、エイズ患者は333人で計1,236人でした。エイズが発症して初めて感染がわかる人が全体の約3割を占めています。

＼エイズは若い世代だけの問題ではありません／

いま、HIV感染者数は20～30歳代が全体の約6割を占めますが、新規エイズ患者では、20歳以上に幅広く分布し、特に40代に多い傾向が続いています。

＼HIVの検査を受けましょう／

新型コロナの影響により、HIV検査数が減っています。2020年の保健所等によるHIV検査数は、前年142,260件の半数以下(48.5%)の68,998件と大きく減少。

# 知ろう！ HIV・エイズについて

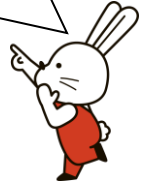
HIV・エイズは、決して特別な人だけの特殊な病気ではありません。

## ◆HIVとエイズって違うの？

HIVはヒトの免疫の働きを不全にするウイルスのことです。

**エイズ (AIDS)** は後天性免疫不全症候群のことで、HIVに感染し免疫がうまく働かなくなってさまざまな症状がでる状態のことです。エイズは病気の名前で、HIVはそれを引き起こす原因ウイルスです。

一人ひとりが正しい知識を持って、  
過剰に恐れることなく  
適切に対処することが大切



## ◆HIV感染からエイズ発症まで

感染初期

感染から数週間後、風邪に似た症状が出ることもあるが自覚症状はほとんどない。

無症候期

体内でHIVが増加していき、免疫機能が徐々に低下。この間も自覚症状はほとんどない。

エイズ発症

免疫機能が極端に低下。さまざまな感染症や悪性腫瘍などにかかりやすくなる。

## ◆HIVはどうやって感染する？

HIV感染の8割以上が性行為によるもの

HIV陽性の人の体液の中でウイルスが存在するところ

血液・精液・膣分泌液・母乳

接触により感染の可能性

HIVが体の中に入る窓口

粘膜(眼・口の中・尿道の先・膣や肛門の中など)  
傷口(傷の無い皮膚は除く)

## ◆HIVを予防するには？

HIVは、多くの場合コンドームを正しく使用するなどの工夫で感染を防ぐことができます。



《こんなことでは感染しません》

- ・握手、体に触れる
- ・咳やくしゃみ
- ・食事や回し飲み
- ・吊り革、手すり
- ・共同浴場、トイレ
- ・プール、シャワー などの日常生活

## ◆早期発見・早期治療のためにHIV検査を受けましょう

感染してもすぐに症状が出ません。検査を受けることで、HIV感染の早期発見につながります。

「陽性」の場合、将来エイズを発症する可能性があります。

**薬をきちんと服用し続けて、発症を抑えることができます。**

## 梅毒患者も報告されています！

福島県内で2021年1月～11月時点で78(市内7)件  
2020年が88(10)件、2019年が90(7)件発生！

他にも、性器クラミジア、  
性器ヘルペス、淋病など、  
性感染症は身近にあります。  
**心配な症状があれば受診を！**

～自分のために、そして相手のために～

まずは検査に行くことが重要です。

福島市保健所では、HIV・梅毒検査を無料・匿名でお受けいただけます(事前の予約が必要です)。

※既に症状のあるかたは医療機関を受診しましょう。

詳しくはHPをご覧ください。

発行日：令和3年12月1日

発行元：福島市保健所 保健予防課感染症対策係

住所：〒960-8002 福島県福島市森合町10-1

電話：024-572-3152

HP検索キーワード

福島市保健所 感染症